

令和5年（2023年）9月7日

“大王”後藤ひろひと氏が山形大学にやってくる！ ～附属博物館が「嘉一ボックス」受贈記念企画展を開催～

【本件のポイント】

- このほど、山形市出身で吉本興業所属の劇作家・後藤ひろひと氏から、郷土史家の祖父・後藤嘉一氏の遺品が山形大学附属博物館に寄贈されました。これを記念して企画展「「オットセイ」のブロニー君と後藤嘉一と後藤ひろひと」を開催します。
- 企画展では、お二人の活動の軌跡を紹介するほか、山形の歴史に関する定説を覆した、本学教員による最新の学術研究の成果が盛り込まれています。
- 後藤ひろひと氏を山形大学にお招きしてのトークセッションなど、さまざまな関連企画も開催します。



当館所蔵の結髪土偶と初対面する“大王”こと後藤ひろひと氏

【概要】

山形市の薬師公園の隣に位置する柏山寺には、サーカス団の「オットセイ」、ブロニー君の墓があります。かねてより巷間では、ブロニー君が明治44年（1911年）5月8日の山形市北大火で焼け死んだという説が広く知られていました。ところが、山形大学附属博物館の学芸研究員をつとめる小幡が、ブロニー君が山形市北大火で死んだのではなく、昭和2年（1927年）9月11日から10月20日に山形市で開催された全国産業博覧会の期間中に命を落としたことを初めて解明し、研究成果がこのほど学術誌『サーカス学』第4号に掲載されました。

山形県にて演劇プロジェクト「王立ブロニー・ショー」を立ち上げるなど、ブロニー君にかねてより関心を持っていた山形市出身の劇作家・後藤ひろひと氏は、このことをきっかけに小幡と交流を開始し、御祖父で郷土史家として知られる後藤嘉一氏の遺品（＝「嘉一ボックス」）が山形大学附属博物館に寄贈されることになりました。今後、小幡が担当している人文社会科学部の専門科目「課題演習（地域歴史史料）」でその内容を分析予定です。

そこで山形大学附属博物館では、「嘉一ボックス」の受贈記念といたしまして、ブロニー君に関する最新の研究成果と、後藤嘉一・ひろひと両氏の活躍を紹介する企画展を、全国産業博覧会の会期に合わせて開催する運びとなりました。後藤ひろひと氏をお招きしてのトークセッションなど、さまざまな関連企画も目白押しです。

【開催要項】

- ・名称：「オットセイ」のブロニー君と後藤嘉一と後藤ひろひと
- ・会期：令和5年（2023年）9月11日（月）～10月20日（金）
- ・開館時間：9:30～17:00 ※ただし、9月18日（月・祝）・10月1日（日）・10月9日（月・祝）は10:00～16:00、9月21日（木）・10月13日（金）は9:30～14:00
- ・休館日：9月16日（土）・17日（日）・19日（火）・22日（金）・23日（土）・24日（日）・30日（土）・10月7日（土）・8日（日）・14日（土）・15日（日）
- ・入館料：無料
- ・会場：山形大学附属博物館
- ・関連企画：再現！全国産業博覧会／“王立ブロニー学会”創設記念シンポジウム／ほか（詳細はチラシを参照）

- ・主催：山形大学附属博物館
- ・共催：山形アーカイブ実行委員会・山形大学人文社会科学部「課題演習（地域歴史史料）」
- ・後援：山形新聞社
- ・協力：吉本興業株式会社・山形伝統芸能振興株式会社（やまがた紅の会）・サーカス学会・柏山寺
- ・助成：令和5年度文化庁 Innovate MUSEUM 事業

お問い合わせ

学術研究院准教授（人文社会科学部主担当・附属博物館学芸研究員） 小幡圭祐
メール：obata@human.kj.yamagata-u.ac.jp

山形大学附属博物館
「嘉一ボックス」受贈記念企画展

新聞記者 後藤嘉一と後藤ひろひと

「世界一週有田洋行会」のフニー君と

山形大学附属博物館
TEL 023-628-4930
FAX 023-628-4668
E-mail
yu-hakukan@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
〒990-8560
山形県山形市小白川町1丁目4-12
人文社会科学部1号館1階

使用写真 上段：後藤ひろひと
中段：有田洋行会ちらし掲載の「オットセイ」個人蔵
下段：1927年の後藤嘉一「後藤嘉一著作集」第2巻

●あらすじ

1927年(昭和2)9月11日から10月20日にかけて、山形市が主催で全国産業博覧会というイベントが催されました。会期中、薬師公園に TENT を張っていた「世界一週有田洋行会」というサーカス団の「オットセイ」・ブローニー君が神業を披露し、市民を魅了。しかし、会期終盤、不幸にもブローニー君は山形の地で命を落とすことに・・・それから時が過ぎること90年あまり。薬師公園の隣、柏山寺にあるブローニー君の墓について調べていた“大王”こと劇作家の後藤ひろひとは、ひょんなことから祖父・嘉一の遺品の入ったデコボンのダンボール箱の中に全国産業博覧会のチケットを発見！1927年当時、嘉一は『夕刊新山形』の社会部の記者をしていたのでした。ひろひとは、ダンボール箱「嘉一ボックス」を手掛かりに、ブローニー君と嘉一の間を巡る時間旅行へと出発します。果たして嘉一はブローニー君に出会っていたのか！？不思議でちょっと可笑しなお話のはじまりはじまり・・・



2023年 9月11日(月) ~ 10月20日(金)

開館時間：9:30 ~ 17:00

(ただし、9/18(月・祝)、10/1(日)、10/9(月・祝)は10:00~16:00、
9/21(木)、10/13(金)は9:30~14:00)

休館日：9/16(土)、17(日)、19(火)、22(金)、23(土)、24(日)、30(土)、
10/7(土)、8(日)、14(土)、15(日)

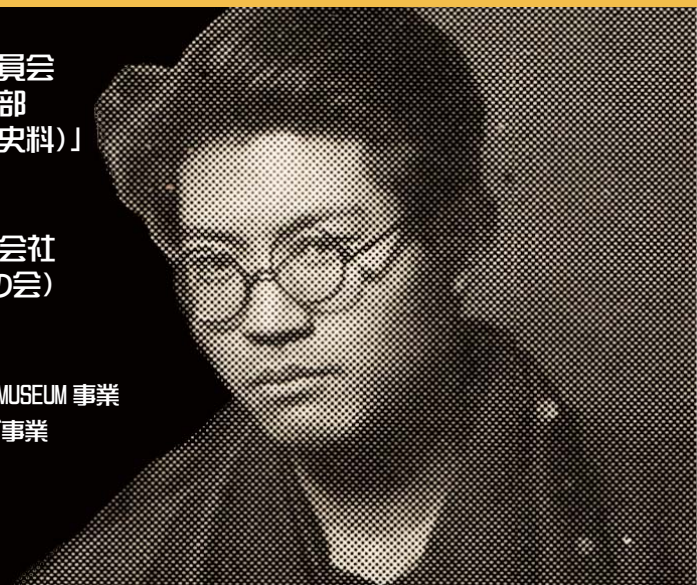
会場：山形大学附属博物館

主催：山形大学附属博物館
共催：山形アーカイブ実行委員会
山形大学人文社会科学部
「課題演習(地域歴史史料)」

後援：山形新聞社
協力：吉本興業株式会社
山形伝統芸能振興株式会社
(やまがた紅の会)

サーカス学会
柏山寺

助成：令和5年度文化庁 Innovate MUSEUM 事業
地域の記憶「共創」アーカイブ事業



展示構成

1. 「オットセイ」のスロニー君

従来、スロニー君は1911年(明治44)の山形市北大火によって焼け死んだという話が巷間に伝わっていましたが、さまざまな調査の結果、1927年(昭和2)の全国産業博覧会のために山形に来ていたことがわかりました。日本のサーカスにおけるオットセイの登場や、スロニー君の所属していた有田洋行会について解説しつつ、スロニー君の足跡を紹介します。また、全国産業博覧会と附属博物館の意外なつながりについても紹介します。

2. 後藤嘉一と後藤ひろひと

スロニー君が山形にいたときに新聞記者をつとめ、のちに郷土史家として知られるようになる後藤嘉一と、嘉一の孫で劇作家の後藤ひろひと氏について、それぞれの活躍と2人の意外な共通点、山形との関係について紹介します。

3. 「嘉一ボックス」

2023年に後藤ひろひと氏から御祖父の遺品が寄贈され、今後学生が整理を行う予定になっています。それに先駆け、「嘉一ボックス」の受け入れの経緯を紹介するとともに、嘉一とスロニー君の関係にも迫ります。

関連企画

すべて申込不要・無料

① 再現！全国産業博覧会

会場：やまがたクリエイティブシティセンターQ1（山形市本町1-5-19）
1927年の全国産業博覧会では山形市の産業を全国に紹介するとともに、日本全国の製品・産物を一堂に集め、審査員を立てて品評を行いました。山形市内の会場に設けられたパビリオンでさまざまな展示を行ったほか、第一会場である第一小学校（現やまがたクリエイティブシティセンターQ1）では「山形芸妓」の舞踊、そして薬師公園では世界一週有田洋行会のサーカスが披露されていました。山形中心市街地で9月16日(土)～18日(月・祝)に山形アーカイブ実行委員会が開催する「ななはく！」で、当時の会場を再現したフォトスポットを設けるほか、出し物を再現します。

◆フォトスポット

9/16(土)～17(日)10:00～18:00、18(月・祝)10:00～17:00（Q1前庭）

◆サーカス「どん亀座」(亀田雪人、橋本フサヨ)公演

9/17(日)13:00～、15:00～（Q1前庭）

◆山形芸妓(菊弥)・やまがた舞子(すみれ)演舞

9/18(月・祝)13:00～、15:00～（Q1イベントスペース仮設舞台）



亀田雪人さん



菊弥さん



すみれさん

② “王立スロニー学会” 創設記念シンポジウム

会場：山形大学人文社会科学部301教室

10/1(日)13:00～15:00

(先着250名)

“大王”後藤ひろひと氏に山形大学にお出ましいただき、スロニー君の研究者と本展示にまつわるトークセッションを行います。“大王”からのビッグなサプライズがあるかも！？

③ ここがイチオシ！ ギャラリートーク

会場：山形大学附属博物館展示室

10/9(月・祝)

11:00～、14:00～

(各回15分程度)

企画展担当者が見どころを中心に展示解説を行います。

④ 濃厚ギャラリートークと スロニー君のおはかまいり

会場：山形大学附属博物館展示室&柏山寺

10/19(木)10:00～12:00

(先着15名)

企画展担当者によるディープな展示解説を行ったあと、柏山寺（山形市薬師町2-12-32）にあるスロニー君の墓に赴き花を手向けます。当日は展示室からスタートし、柏山寺にて現地解散となります。

スケジュール

○9:30～17:00開館 ☆10:00～16:00開館 ※9:30～14:00開館 ①～④関連企画

	日	月	火	水	木	金	土
9月		11 ○	12 ○	13 ○	14 ○	15 ○	16 休館 ①
	17 休館 ①	18 ☆ ①	19 休館	20 ○	21 ※	22 休館	23 休館
	24 休館	25 ○	26 ○	27 ○	28 ○	29 ○	30 休館
10月	1 ☆ ②	2 ○	3 ○	4 ○	5 ○	6 ○	7 休館
	8 休館	9 ☆ ③	10 ○	11 ○	12 ○	13 ※	14 休館
	15 休館	16 ○	17 ○	18 ○	19 ○ ④	20 ○	

アクセス

●公共交通機関

- ・JR山形駅前から「ベニちゃんバス東くるりん東原町先回りコース」乗車「山大前」下車(約9分)、徒歩2分
- ・JR山形駅前から「山形県庁」行きバスで「山形南高前山大入口」下車(約6分)、徒歩7分

●自家用車

駐車場は利用できません。ご面倒をお掛けしますが、最寄りのコインパーキングをご利用ください。



山形大学附属博物館 TEL 023-628-4930 FAX 023-628-4668

E-mail yu-hakukan@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

〒990-8560 山形県山形市小白川町1丁目4-12 人文社会科学部1号館1階